



九条みなみそうま

「みなみそうま九条の会」会報 No.436

(旧・はらまち九条の会) 福島県 南相馬市

2026(令和8)年 7月16日(木)発行

●81年前の1945年7月16日は、アメリカが世界最初の核兵器“原子爆弾”を完成した呪いの日です。

今、“憲法の本”を読む人が増えています！

□高市内閣が「改憲」の動きを強めていることで、国民は戦争への不安や憲法への関心が高まり、憲法の本を読んで学習する人が増えているそうです。

□難解な専門書でなく、手頃な憲法関連の本を選んでみました。



1. 『井上ひさしの 子どもに伝える日本国憲法』 絵いわずさきちひろ 講談社 ¥952税 むずかしい憲法をやさしくふかく、童話のように。イチオシです。
2. 『あたらしい憲法のはなし』 高見勝利 岩波書店 ¥1133 終戦直後に文部省が中学生向けに平和主義や戦争の放棄を訴えていて皮肉です。
3. 『図説日本国憲法の誕生』 西 修 河出書房新社 ¥1800税 制定までの日本政府、GHQ、鈴木安蔵の憲法研究会などが写真とともに詳述。
4. 『憲法読本』 杉原泰雄 岩波ジュニア新書 ¥1000税 中高校生向けで分り易く丁寧な説明。
5. 『憲法の創造力』 木村草太 NHK出版新書 ¥780税 若手の気鋭の憲法学者の憲法入門書。
6. 『憲法9条の思想水脈』 山室信一 朝日新聞社 ¥1300税 憲法9条は戦後に突然生まれたものではなく、時代や国境を越えた平和運動や非戦の思想からの到達点で、平和を個人の生存権とする画期的な条文と主張。2007年の発行以来名著として推薦する方も多い。
7. 『憲法「押しつけ」論の幻』 小西豊治 講談社現代新書 ¥700税 「国民主権」も「象徴天皇」も鈴木安蔵らの憲法研究会に起源があり、安蔵の自由民権運動の研究が基礎になっています。「憲法はGHQの押しつけ」という改憲派が安蔵も知らず、いかに無知で不勉強かが分ります。
8. 『日本国憲法と鈴木安蔵』 金子勝 八朔社 ¥1200税 直接師事した安蔵の肖像、憲法の「間接的起草者」としての業績、憲法研究会「憲法草案要綱」と「GHQ草案」の対比表が貴重です。
9. 『平和憲法をつくった男鈴木義男』 仁昌寺正一 筑摩書房 ¥952税 白河市出身の法律家・弁護士・政治家の鈴木義男は、鈴木安蔵と「福島県の二人の鈴木」として、今注目されています。
10. 『「憲法改正」の真実』 樋口陽一・小林節 集英社新書 ¥760税 改憲派は「立憲主義」も全く理解せず、2012年の「自民党改憲草案」は憲法と呼べる代物ではなく、まるで「懷憲」と論破。
11. 『自民党憲法改正草案に ダメだし 食らわす!』 小林節・伊藤真 合同出版 ¥1300税
12. 『憲法九条を世界遺産に』 太田光・中沢新一 集英社新書 ¥660税 お笑いだから軽薄と言うのは全くの偏見で、太田光のセンスの良さが「9条を世界遺産に」の一言に光っています。
13. 『復刻新装版 憲法と君たち』 佐藤功 時事通信社 ¥1200税 日本国憲法の制定に直接関わった佐藤功が、1955年子どもたちのために「憲法とはなんだろう」と分り易く解釈しています。
14. 『憲法主義』 南野森・内山奈月 PHP研究所 ¥1200税 憲法条文を暗記しているAKB48の内山奈月さんと九州大学の南野森が、人権や立憲主義、政治や憲法を語り合う。
15. 『憲法についていま私が考えること』 角川書店 ¥1700税 48名の憲法への思い。南相馬市の詩人若松丈太郎さんは「未来を先取りしている日本国憲法」と語る。
16. 『憲法九条は世界遺産』 古賀誠 かもがわ出版 ¥1000税 自民党元幹事長古賀誠は、父が戦死し苦労した体験から、自衛隊の海外派兵に反対し、9条の改憲を認めない。
17. 『絵本 憲法くん』 松元ヒロ・絵武田美穂 講談社 ¥1760 ヒロさんはずっと本会の会員です。
18. 『お笑い自民党改憲案』 ピーコ・谷口真由美・佐高信(株)金曜日 ¥1000税 改憲を笑いとばす。
19. 『改憲の何が問題か』 奥平康弘・長谷部恭男・水島朝穂など 岩波書店 ¥1600税 2013年の出版。第一線の執筆者13名の要旨が“ポイント”としてまとめているので理解しやすい。
20. 『上野千鶴子の違憲論』 上野千鶴子 集英社新書 ¥740税 さすが読後はスッキリと爽快！
21. 『九条どうでしょう』 内田樹・小田嶋隆・平川克美・町山智浩 毎日新聞社 ¥1200税 楽しく奔放！
22. 『池上彰の憲法入門』 池上彰 筑摩書房 ¥840税 池上氏は嫌な人物でも、この解説は分り易い
23. 『壊される9条』 西尾映三 Art&Books ¥1760 米国に躍らされる日本！これから読みたい新刊。



《事務局より》

会長・事務局員より

ここ数年が

○会長 田中徳雲

9条や平和を守る正念場

事務局が新体制になり始めの1年が過ぎようとしています。想定外のこともあり学ぶことの多い1年でした。石の上にも3年と申します。日々、努力と工夫を重ね、成長してまいります。みなさまのより一層のご厚情とご指導をよろしくお願いいたします。合わせて事務局は若干人手不足気味です。手伝ってくださる方いらっしゃいましたら、積極的にお声掛けください。9条と平和を守るのは、この数年が正念場だと思っています。世の中を変えたいと思うなら、まず私たちが、変化の一部になってゆきましょう。変化がやがて波に、そしてうねりになってゆくと思います。

○事務局長 すぎた和人 4～5月にウクライナを再訪し、6～7月にも訪ね当地の人々と交流します。原発事故40周年で新装したチヨルノービリ博物館を訪ねるも、間もなくロシアが爆撃。負の歴史でも継承する国との違いを実感した次第です。

○事務局員 石田賢二 先日郡山の、憲法を学びたいという人たちの会で、「改憲や鈴木安蔵について、また理不尽なこと、不条理なこと、秩序を守ることの3点が大事で、抵抗感をどう表現していなければならないか」についてお話をしました。これがなければ、長いものに巻かれてしまうと思います。どのような国を、子や孫に渡すことができるかを共に考えようと呼びかけました。

○事務局員 若松麟二 「事務局員を辞するにあたり」 2019年の総会後、事務局長だった早坂さんに事務局の活動参加を促されて、その年の「あきいち」で「安倍9条改憲 NO!」の3千万署名活動のお手伝いをしたのが始まりで、事務局員の一員として今日に至りました。邪な功名心を持った高市首相は改憲に突っ走る恐れのある中、改憲阻止運動が、体調不良のために出来ないのが歯がゆくてりません。5月末日をもって事務局員を辞する事を許して頂き、7年間の短い期間でしたが、多くの学びを得た貴重な7年間でした。ありがとうございました。会員の皆さん、「高市9条改憲NO!」を訴え、憲法9条を守りぬきましょう。

○事務局員 志賀勝明 若松さんが体調不良で事務局を辞め本当に残念です。一日も早い回復を心から願っています。お互いに健康に留意して過ごしましょう。

○事務局員 佐藤喜彦 暑さが増してまいりました。皆様いかがお過ごしでしょうか？約2年近くかけて、会報をパソコンやスマートフォンで見られるようにしました。郵送不要の方はホームページ <https://m9jo.com> から、お気軽にお申し出ください。

○事務局員 山崎健一 8月8日(土)午後1時～3時、道の駅南相馬ホールの“原爆写真展”で、一生活人・一市民の立場から「憲法とはなんだろう、改憲は」についてお話しします。よろしかったらご出席ください。



美輪明宏さん逝く

「9条を改悪する必要なんてありません。今の政治家は戦時中の軍人と同じです。そういう連中が、憲法改正、改正と言って、また日本を戦争に引きずりこもうとしている。彼らこそ非国民です。」

日本が戦争にひきずりこまれることなくこられたのは、憲法に守られてきたからです。」

(美輪明宏)

○6月20日に91歳で逝去された美輪明宏さんは長崎市出身。10歳の時の被爆体験からいつも反戦と平和、護憲を訴えていました。



納入済みの方々ありがとうございます
今年度会費(千円)の納入を
よろしくお願いいたします

《会費の納入は下記口座をお願いします》

ゆうちょ銀行：口座記号 02260-1

口座番号 89911

加入者名 みなみそうま九条の会

◆会費は各事務局員に手渡しや、振込みの場合は、その「控」を領収書とさせていただきます。

「みなみそうま九条の会」事務局

mail@m9jo.com <https://m9jo.com>

○会長：田中徳雲(小高区) TEL0244-44-2335

〒979-2102 南相馬市小高区小高字上広畑246

○事務局長：すぎた和人(小高区) TEL090-8817-1700

事務局：石田賢二(郡山市) 志賀勝明(相馬市) 佐藤喜彦(原町区) 山崎健一(福島市)

♪夏になれば 思い出す
はるかな尾瀬
遠い空

(作詞：江間章子)
(作曲：中田喜直)

